

とちのき便り

令和7年度 第2号

発行：亀山東小学校学校運営協議会事務局

子どもたちが楽しみにしている行事や活動を多くの方々に支えていただき、1学期の学習を進めることができました。スポーツ・デイでは午後からは雨天となり、高学年は延期となりましたが、たくさんの保護者の方々にお越しいただきありがとうございました。奉仕活動では、陰涼山などの草刈り、溝の掃除、正門垣根の草取りなど広範囲にわたり整備清掃をしていただきました。

たくさんの地域の方々には児童の登下校の見守りや、図書館ボランティア、環境ボランティアを通して学校教育にご協力いただきありがとうございました。

◎議題および協議されたこと

○学習指導の体制について

- ・ 亀山東小学校は21クラス（通常学級16クラス、特別支援学級5クラス）あります。その他、ふたば教室（外国にルーツを持つ児童を対象とした通級教室）、まなびの教室（通常学級在籍児童対象に学びを支援する通級教室）、pees教室（学びの意欲を見守り支える教室）があり児童のニーズに合わせた教育を行っています。また、教科担任制を4年生にまで広げ、教科担任による学習体制を進めました。
- ・ 亀山東小学校で「聞く力」「話す力」を伸ばしたいと考えます。情報機器も有効に活用して
「聞くこと、話すこと」から「書くこと、まとめること、伝えること」などにつなげ学習を展開する取り組みを進めています。タブレットの活用により直接書く機会が減り、筆圧が弱くなるなどの心配もいただいています。バランスよく書く力を整えていきたいと考えています。

○地域関連学習(生活科・総合的な学習の時間など)に係る計画について

- ・ 地域の「ひと・もの・こと」から学ぶ地域関連学習の現在の見通しの状況を報告しました。キャリア教育を一つの柱として地域の人から「働く」ことについて学びを深めたいと考えています。地域の方々から直接聞き学べる場などを本年度も計画し実施するため、委員の方々にご協力やご意見をいただきました。



○児童の登下校の見守りについて

- ・ 児童の登下校の安全確保について話し合いました。本年、鹿島橋の欄干に児童が上るという出来事もあり、通学路の安全を図るための通学路要望を行いました。委員からは児童の登下校の見守りにPTAからの関心が薄れていることなどの危惧や、自動車の交通量の多さなど、具体的な指摘をいただきました。近年は、登下校のための自動車による送迎がかなり多くなり、学校・保護者・地域が安全確保を図っていく体制を作りなおす必要があります。

第3回学校運営協議会は9月4日(木)に開催されます。